



おおとり 大鴻

令和7年 11月14日
文責：校長 村上 重行

今年度のテーマ「彩（いろどり）」 生徒たちの個性と努力が感じられた青垣祭

「本校の二大行事の一つである『青垣祭』が開催されました。第一弾として、10月29日（水）には展示鑑賞が行われ、各教科や美術部の取り組みが紹介されました。生徒一人ひとりの個性が光る作品が並び、鑑賞した生徒や来校していただいた保護者の目を楽しませていました。



10月31日（金）、iichiko グランシアタにおいて、ステージ発表が行われました。全校生徒で制作した壁画をはじめ、県入賞を果たした3年生・藤嶋さんの英語弁論、ディベート同好会によるクイズ形式での紹介、アクトクラブや合唱部の発表など、多彩なプログラムが披露されました。その後、合唱コンクールと学年合唱が行われ、これまでの練習の成果を存分に發揮しました。特に3年生は、生徒会や実行委員が進行や運営で中心的な役割を果たし、学年合唱『河口』では、これまでの伝統を受け継ぎ、さすが最上級生といえる見事な歌声を響かせました。



「Study Nature, not Books!」 1年生 野外観察

11月7日（金）、秋晴れの空の下、1年生が理科の授業の一環として野外観察を実施しました。まず、大分市明野西にある地層を、断層に注目しながら観察しました。続いて、道の駅みえでは、日本ジオパークにも登録されている『江内戸の景』を望む地点から、河岸段丘のスケッチを行いました。昼食休憩を兼ねて訪れた緒方町・原尻の滝では、岩石の特徴などについて学びました。さらに、豊後大野市緒方町草深野では、大分大学教育学部の三次教授から説明を受け、化石かどうか判定していただきながら、化石発掘に熱中していました。

教科書に載っている内容だけでなく、実際に『見る』『触れる』『探す』という体験を通して、自然に対する理解をより深めることができました。



科学の甲子園ジュニア県大会 上位独占！

科学の甲子園ジュニア大分県大会1次予選の筆記競技が中津会場と別府会場で行われました。本校からは3チームが1次予選を突破し、10月4日（土）に大分県教育センターで行われた2次予選会（実技競技）に出場しました。その結果、最優秀賞、優秀賞（1位～3位）のすべてを本校が独占するという快挙を成し遂げました。最優秀に輝いた2年生6名は12月12日～14日に兵庫県立武道館で開催される全国大会に出場します。

